

ストップ・ザ・温暖化

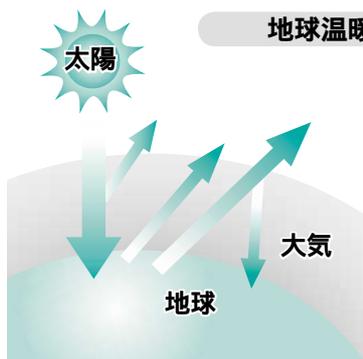
～私たちにできること～

町では、平成15年度に「いなまち地球温暖化防止実行計画」を策定し、伊奈町役場(本庁舎および出先機関)において排出される温室効果ガスを、平成14年度を基準として平成20年度までに3%削減することを目標に掲げましたが、残念ながらその目標を達成することはできませんでした。

それはなぜなのでしょう？その原因について考え、地球温暖化を防ぐため「私たちにできること」を今一度考えてみましょう。

地球温暖化の影響は、私たちの健康や生活にも深刻な影

地球温暖化が進むとどうなるの??



地球温暖化のしくみ

太陽放射は大気を通過する。太陽放射の大部分は地表面で吸収され、地表面を暖める。太陽放射の一部は、地表面および大気によって反射される。赤外線が地表面から放射される。赤外線の一部は温室効果ガスによって吸収され、再放出される。その結果、地表面と下層大気が暖められ地球全体の気温が上昇する。

ています。

地球温暖化の主な原因とされ

温室効果ガスって何?

大気圏にあって、地表から放射された赤外線の一部を吸収することにより温室効果をもたらす気体の総称をいいます。主に二酸化炭素、メタン、フロンなどが該当しており、地球温暖化の主な原因とされています。

帯産の害虫が国内に定着し、日本でも主食でもある米や小麦などの生産に影響が出ます。また、日本は世界有数の輸入大国です。気候変動によって地球レベルでの食料危機が起きた場合、家庭の食卓を直撃するおそれがあります。

町の現状は?

海面水位の上昇
地球が暖まることで、海水が膨張したり、氷河が溶けたりして海面が年々上昇し、ほとんどの砂浜が消滅すると予測されます。
(海面の平均は20世紀の間に約10～20cm上昇)
生態系の変化
気温の上昇や水資源分布の変化により重要な植物群落の絶滅など、動植物に大きな影響があるものと予測されます。
人の健康への影響
気温の上昇によって、日本の南部の気候が亜熱帯化し、マラリア等の伝染病が増加すると予測されます。また、夏の猛暑が高齢者、子どもの健康に及ぼす悪影響も心配されます。
水資源の影響と自然災害
地球が暖まることで、降雨と蒸発という水のサイクルが活発化し、気候等のバランスが崩れます。例えば、洪水が多発する地域がある一方、渇水や干ばつに見舞われる地域も今以上に増えてくると予想されます。
農業への影響
温暖化により、集中豪雨などの自然災害が発生し、今まで見たこともない熱帯・亜熱

今回、左ページの表1のとおり役場庁舎等から排出された温室効果ガス排出量は、基準年度(H14年度)に比べ8.82%の増加となりました。町でも、さらなる冷暖房温度の適正管理、節電等の取組みに努めていきます。
また表2と円グラフは、クリーンセンターにおいて可燃ごみとして焼却された「ごみ」に関する温室効果ガスの発生状況を示したものです。
特に、ガス全体量に占める『ビニール・合成樹脂類』の割合が高いことがわかります。これは、本来、不燃ごみやプラスチック製包装容器として出されるはずのものが可燃ごみに混入し、焼却されたことによって熱量が膨大化し、ガスの発生量が増加したものと考えられます。
このようにプラスチック類

表1 役場庁舎・各施設から排出された温室効果ガスの量

単位: kg-CO₂

調査項目	排出される温室効果ガス	基準年度 平成14年度	平成20年度	基準年度比	
電気使用量	CO ₂	1,356,301	1,588,096	17.09%	
燃料使用量	ガソリン	CO ₂	65,058	70,180	7.87%
	灯油	CO ₂	83,434	65,807	-21.13%
	軽油	CO ₂	20,684	13,050	-36.91%
	A重油	CO ₂	404,871	365,733	-9.67%
	LPG	CO ₂	37,139	38,034	2.41%
公用車の走行量	CH ₄ N ₂ O	1,958	2,138	9.21%	
カーエアコンの使用	HFC	5,278	5,915	12.07%	
温室効果ガス排出量(CO ₂ 換算)		1,974,722	2,148,953	8.82%	

CO₂: 二酸化炭素 CH₄: メタン N₂O: 一酸化二窒素 HFC: ハイドロフルオロカーボン
 単位未満の端数については、四捨五入を原則としました。従って総数と内訳が一致しない場合もあります。

表2 クリーンセンター(町全体のごみ焼却)から排出された温室効果ガスの量

単位: kg-CO₂

調査項目	排出される温室効果ガス	基準年度 平成14年度	平成20年度	基準年度比	
電気使用量	CO ₂	775,064	907,168	17.04%	
燃料使用量	灯油	CO ₂	710	2,604	266.80%
	A重油	CO ₂	194,318	215,816	11.06%
	LPG	CO ₂	1,711	848	-50.45%
一般廃棄物焼却量	CH ₄ N ₂ O CO ₂	96,083	111,280	15.82%	
一般廃棄物焼却量(ビニール・合成樹脂類)	CH ₄ N ₂ O CO ₂	2,825,882	3,659,279	29.49%	
温室効果ガス排出量(CO ₂ 換算)		3,893,769	4,896,995	25.76%	

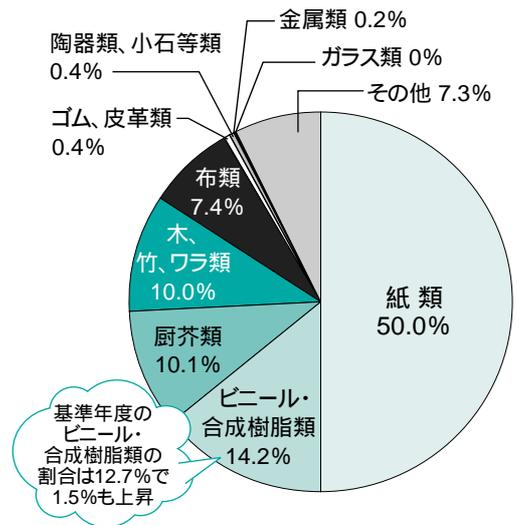
表3 平成20年度温室効果ガス排出状況(全体)

	温室効果ガス排出量(kg-CO ₂)	基準年に対しての削減割合
基準値(平成14年度)	5,868,493	
平成20年度実績	7,045,948	20.06%
目標(平成20年度)	5,692,438	-3.00%

の焼却は、地球温暖化の原因となる二酸化炭素を大量に排出します。このため、住民の皆様には日頃から、ごみの分別を徹底し、プラスチック類は、「プラスチック製包装容器」や「不燃ごみ」として分別し、「可燃ごみ」の中には絶対に混入しないよう、さらなるご協力をお願いします。

図 環境対策課(内)2253

ごみ質組成分析(平成20年度)



私たちができること うちエコ!アクション

ものを買うときは、必要なものを必要な量だけ、が原則ですが、購入するときにはできるだけ環境によいものを選びましょう。

買い物袋を持ち歩く。



包装の少ないものを選ぶ。



洗剤などは、中身の詰め替えができるものを選ぶ



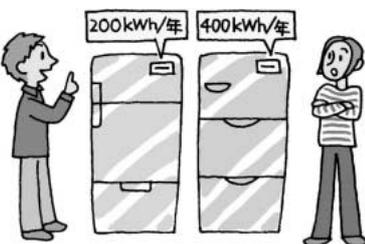
電球が切れた場合には、電球形蛍光灯に取り替える。



繰り返し使えるリターナブル瓶を使う。



エネルギー効率の良い家電製品を選ぶ。



燃費の良い車を選ぶ



リサイクル商品を購入する。



買い物には、鉄道や自転車を利用したり、歩いて行く。



出典: 全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイト